

# 防災週間

令和6年8月30日(金)から9月5日(木)まで

9月1日は「防災の日」です。関東大震災が発生した日であるとともに、昭和34年の伊勢湾台風によって戦後最大の台風被害を被ったことも契機となり、「防災の日」と定められました。

## 地震から命を守る 家具転対策

～家具転対策とは～

地震時の家具や家電などの転倒・落下・移動によるケガや出火、避難障害を防止する、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の略称です。



### 家具転が引き起こす3つの危険！

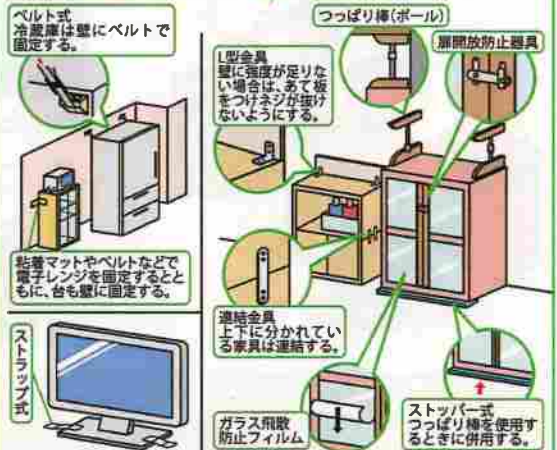
ケガをする

火災が発生する

避難の妨げになる



### 【家具類の転倒・落下防止対策の例】



※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。 ※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。



(平成28年 熊本地震)

QRコードから家具転対策特設ページへアクセス!!



令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、家屋倒壊や火災など多くの被害が発生しました。令和6年4月3日に発生した台湾東部沖地震においても、多くの死者や負傷者が発生しており、今もなお復旧作業が続いています。東京でも首都直下地震の発生が危惧されており、家具転対策をはじめとする身の回りの震災対策を強化することが、地震から命を守るにつながります。また、地域を挙げての取り組みも欠かせません。



やっぴー



～家具転倒対策以外にも まだある震災対策～

# 地震だ！まず身の安全



揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたときは、  
**身の安全を最優先**に行動しましょう！



地震その時10のポイント！

「地震その時10のポイント」から

## 落ち着いて！ 火の元確認 初期消火

- 火を使っているときは揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。

消火器使えますか？



初期消火マニュアル！



## あわてた行動けがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。



## 協力し合って 消火・救出・応急救護

- 近隣で火災を発見した場合は、街頭消火器などにより、協力し合って消火を行い延焼を防ぐ。
- 倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。



## 避難の前に 安全確認 電気・ガス

- 避難が必要な時には、復電時の電気機器のショートなど、通電火災が発生する可能性やガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。



### 【問合せ先】

大 森消防署 03-3766-0119  
 蒲 田消防署 03-3735-0119

田園調布消防署 03-3727-0119  
 矢 口消防署 03-3758-0119